区のお知らせ

足立区

編集／企画部広報課
足立区千住一丁目50
☎（882）1111
第二庁舎 ☎（889）6161

人口・面積（53.8.1）

世帯	207,196
人口	627,476
男	317,528
女	309,948
面積	53.25㎢
人口密度	11,783人/㎢

九月十五日は敬老の日
生きがいのある健康な老後生活を

……九月十五日の「敬老の日」から二十一日までは老人福祉週間です。区では、……お年寄の長寿を祝い、敬老思想の普及をはかるため、この期間を中心に各種……の行事や事業を実施します。この機会に、区民の方に「老人の福祉」につい……ての理解を深めていただくとともに、お年寄自身も、生活を向上させるため……の意欲を高めていただくため、特に関係のある施策をまとめてみました。……

敬老の行事

九月十五日の敬老の日を中心に実施される各種の行事は次のとおりです。

《区の行事》

▼区長の家庭訪問
区内の高齢者の方を訪問し、区長が長寿を祝い、記念品を贈呈します。

▼敬老金の贈呈
七十五歳以上の方の長寿を祝い、敬老金五千円を贈呈します。

▼おこずかいの贈呈
七十歳から七十四歳までの方で、生活保護を受けているか、老人ホームで生活している方の長寿を祝い三千円を贈呈します。

▼記念品の贈呈
九月十五日（敬老の日）現在で、喜寿（七十七歳）、米寿（八十八歳）、高齢者（九十歳以上）にあたる方の長寿を祝い、記念品を贈呈します。

▼敬老遊覧招待
日頃休養の機会に恵まれない低所得世帯の健康な六十五歳以上の方の中から、地区を担当する民生委員の推せんにより、百九十名を一泊二日の旅行にご招待します。
期日 ▽九月十八日～十九日
▽九月二十一日～二十二日
場所 湯河原温泉「あたみ荘」

▼敬老入浴券の贈呈
七十歳以上の方に、区内の公衆浴場で入浴できる「敬老入浴券」を二十枚贈呈します。

▼理髪サービス券等の贈呈
生活保護を受けている六十五歳以上の方に「敬老理髪券」などを贈呈します。

▼敬老乗車証の贈呈
七十歳以上の方に、都営交通および関係交通機関の乗車証を贈呈します。

▼特別区交通災害共済加入
七十歳以上の方の加入手続きを区が行ない、一口分の掛金を負担します。

▼施設見学
六十歳以上の方の中から、二十名を施設見学に招待し、区内の各施設をマイクロバスで案内します。

《都の行事》

▼老人福祉功績者感謝状贈呈
▼優良老人クラブ表彰
▼百歳訪問
▼動物園及び有料公園等の無料公開
▼都内映画館等の割引入場
▼老人共同墓地慰霊祭

ひとりぐらしやねたきりの方へ

区では、ひとりぐらしや、ねたきりのお年寄の方のために、次のような事業を行なっています。

《ひとりぐらしの方のために》

▼非常ベルの設置
病気や災害に備えて、非常ベルを六十五歳以上の方を対象に取付けます。

▼老人福祉電話の貸与
低所得で近隣と交流の少ない六十五歳以上の方に、区長名義の電話を取り付け、利用料金を一か月あたり六十通話の範囲内で助成します。また、すでに個人で電話を設置されている方で、前記と同じ状態にある場合も利用料金を助成します。

▼友愛訪問
近隣と交流の少ない六十五歳以上の方の孤独感を解消するため、話し相手になる方を派遣します。

《ねたきりの方のために》

▼老人福祉手当の支給
六か月以上入院しているか、自宅でねたきりの状態にある六十五歳以上の方に、月額一万五百円の手当を差しあげます。

▼日常生活用具の貸与（給付）
長期間自宅でねたきりの状態にあり、かつ低所得世帯で六十五歳以上の方に、
○ギャッチベット ○便座
○無湿ふとん
を貸与、または差しあげます。

▼連絡用ブザーの取付
長期間自宅でねたきりの状態にある六十五歳以上の方と、家族の居室間に、連絡用ブザーを取り付けます。

▼巡回入浴
ねたきりのため、自宅で入浴することが困難な状態にある六十五歳以上の方を、「特別養護老人ホーム足立新生苑」の、特殊浴槽を使用して、入浴のサービスを実施します。

▼老人の緊急一時保護
一時的に家族の介護を、受けられない状態にある六十五歳以上の方を、老人家政婦を派遣し、家事の援助をします。

▼ねたきり老人家政婦派遣
比較的低所得世帯の六十五歳以上の方で、心身に障害があり、かつ家族の介護が受けられない状況にあるとき、老人家政婦を派遣し、家事の援助をします。

▼訪問看護
自宅で療養生活をされている六十五歳以上の方を、医師または看護婦が訪問し、日常生活上の指導を行ないます。

《ひとりぐらし、ねたきりの方のために》

▼老人家庭奉仕員の派遣
低所得世帯のおおむね六十五歳以上の方で、心身に障害があり、かつ家族の介護が受けられない状況にあるとき、老人家庭奉仕員を派遣し、家事の援助等をします。

▼ねたきり老人家政婦派遣
六十歳以上の方で、簡単な仕事をしながら収入を得て、生きがいと健康を保つための施設として授産場があります。
▽足立授産場（千住元町三四―一）☎八一―五四八〇
▽西加平授産場（青井四―二七―一一）☎八八九―〇六八〇

《一般の就労を望まれるとき》

▼高齢者無料職業相談
日時・毎月第四火曜日午前十時～午後三時
場所・区役所一階区民相談室
また、次の無料職業紹介所・相談所では、日曜・祝日を除く毎日、高齢者の職業のあっせん、相談をしています。

▼墨田高齢者無料紹介所（墨田区向島三―三六―七 ☎六二五―七六六八）

▼浅草橋高齢者無料職業相談所（台東区柳橋二―一六―一四 ☎八六六六―三八三五）

働くことを望む方のために

《一般の就労は望まないが、働くことを希望するとき》

▼足立区高齢者事業団
事業団の会員になって、経験や技術を生かして働きたいと考えている六十歳以上の方ならどなたでも入会できます。
事務局（千住本町老人館内 ☎八七〇―六二二二）

▼授産場
六十歳以上の方で、簡単な仕事をしながら収入を得て、生きがいと健康を保つための施設として授産場があります。
▽足立授産場（千住元町三四―一 ☎八一―五四八〇）
▽西加平授産場（青井四―二七―一一 ☎八八九―〇六八〇）

《一般の就労を望まれるとき》

▼高齢者無料職業相談
日時・毎月第四火曜日午前十時～午後三時
場所・区役所一階区民相談室
また、次の無料職業紹介所・相談所では、日曜・祝日を除く毎日、高齢者の職業のあっせん、相談をしています。

▼墨田高齢者無料紹介所（墨田区向島三―三六―七 ☎六二五―七六六八）

▼浅草橋高齢者無料職業相談所（台東区柳橋二―一六―一四 ☎八六六六―三八三五）

センター・老人館はお年寄の憩いの場

お年寄のための催しもの

◎**千住センター**
☎八八二―二七六五
▽民謡教室―十四日（木）午後一時

◎**千住本町老人館**
☎八七〇―六二二一
▽習字教室―十二日（火）午後一時三十分 ▽踊り教室―午前十時

◎**東部センター**
☎六〇五―七一〇一
▽マッサージ―十三日（水）午前九時…定員五十名、申込受付は七日（木）から

◎**西部センター**
☎八九七―五〇一六
▽七宝焼教室―十四日（木）午前九時…定員十名

◎**中部センター**
☎八八九―四六六一
▽民謡教室―八日（金）午後二時…二十二日（金）も実施

◎**栗原西老人館**
☎九九九―八七六二
▽踊り教室―十四日（木）午後一時 ▽将棋大会―十六日（金）午後一時…先着四十名、申込受付は二日（土）から

◎**花畑センター**
☎八五〇―二六一七
▽のど自慢演芸会―十五日（金）午後一時…先着四十名、申込受付は二日（土）から

◎**大谷田老人館**
☎六二九―五四六〇
▽のど自慢大会―十五日（金）午前十時

◎**新田老人館**
☎九二二―三四二一
▽講演会―十五日（金）午後一時 ▽舞踊教室―十六日（土）午前十時

◎**小台老人館**
☎九一四―三四六〇
▽講演会―二十日（水）午後二時

◎**いりや老人館**
☎八五五―一〇五〇
▽芸能大会―十三日（水）午前十時

すすぎカゲン

区内の長寿の方々を訪問したとき、割田さん（九十八歳）の「長寿の秘訣」です。

国連では、六十五歳以上の人口の割合が四％以下の国を「青年の国」、四～七％の国を「中年の国」、七％以上の国を「老年の国」と呼ぶそうですが、日本では一九七〇年に、六十五歳以上の人口が全人口の七％を越しました。いま足立区では、六十五歳以上のおとしよりは、三万五千人で、これは区全体の五・八％にあたります。まだ「中年」の域ですが、「老年」が急速に近づいてきています。

老後にとって、充実した生きがいと健康こそ最も大切です。年金・医療・福祉などの充実を図ることはもちろんですが、老後をいかに生きるか、という面に目をむける時を迎えています。〝生きがい〟として働けるために、みなさまのご協力をお願いします。

足立区長　長谷川　久勇

好き嫌いなく何でも食べることはもちろん、もっとも大切なことは、怒らないこと―昨年、

お気軽にどうぞ
身障青年の集い

身障青年の集い（集団見合）を足立区身体障害者福祉協会の主催で開催しますので、ご参加ください。

日時 十月二十二日（日）
場所 足立勤労福祉会館
申込期限 十月十日（火）
申込・問合せ先 足立区身体障害者福祉協会々長　百目鬼喜一（六月二―三三―一 ☎八八三―三七五四）

ご参加ください
心身障害者（児）体育祭

区では、第五回心身障害者（児）体育祭を次のとおり開催します。心身に障害があるため、なかなか運動会などに参加する機会のない方も、お気軽においでください。楽しい競技種目を用意しています。

日時 十月八日（日）午前九時三十分
場所 区立第四中学校々庭
申込資格 区内に住む心身障害者（児）で、運動競技に参加できる方
申込期限 九月十四日（木）
申込・問合せ先 援護係

ご協力ください
教育百年史資料展

十月一日から足立区教育百年史資料展を開く予定です。

昔の教科書、学用品、写真などの教育資料を展示しますが、もし皆さんのご家庭に昔の教科書等がありましたら、お借りしたいので、ご連絡ください。

連絡先 中央図書館郷土資料室 ☎八四〇―四六四六

寄付は贈らない
求めない受けとらない

政治家や選挙立候補者等に、祭礼や運動会に対しての寄付を要求すると、法律違反に問われます。

政治家や選挙立候補者等が、これらに対して寄付をすることも、法律で禁止されています。

いつ、どんな場合でも、また選挙に関係あるなしにかかわらず、名儀がどのようになっていても、祭礼等の寄付、葬式の花輪や香典、中元・歳暮、開店祝いの花輪、入学祝、卒業祝いの金品などを贈ることはできません。

くわしくは、選挙管理委員会事務局へ。

もう市民防災組織ができていますか

皆さんの町には

大地震などの災害は、いつ起こるかわかりません。災害時には、いくつもの悪条件が重なってくるものです。そこで防災機関の活動だけでは皆さんの安全を守るのに十分といえません。皆さんの手による活動も必要となってきます。

そのためには普段の備えと心がけがいちばん大切なことです。

宮城県沖地震の被災家屋（仙台市内）

お宅のブロック塀は大丈夫ですか

台風や地震による被害は、建物だけではなく門柱やブロックべいも大きな被害を受けています。

ブロックべいの倒壊によって十数名の死者を出した、先の宮城県沖地震だけではなく、一月の伊豆大島近海地震でも倒壊が報告されています。

ブロックべいは、工法も簡単で比較的安価で、板べいや生垣等に比べ維持管理の手間も少ないことから、区内でも数多く見うけられるようになりました。

過去、多くの地震による被害例をみても、人命に及ぼす危険性は、人口密度の高い市街地ほど大きくなっています。

また、へいの倒壊が避難路を塞ぐことになりかねないことなどを考え合わせると、防災上大きな問題です。

そこで、宮城県沖地震の教訓を学び、大地震時の人身事故の防止及び避難上の安全を守るために、皆さんご自身で身近かにあるブロックべいを点検し、必要に応じて補強、改修または、安全なフェンスか生垣に造り直すなどして、災害に強い町づくりに協力をお願いします。

ブロックべいの点検

ブロックべいの簡単な点検をしてみてください。

▽基礎の大きさ、形状は大丈夫だろうか

▽縦、横筋が正しく入っていただろうか

▽ブロックの継目にコンクリートが充填していただろうか

▽控壁があるか

▽へいを揺すってみて、ぐらつかないか

▽へいが傾いていないか

以上の点検をし、へいがぐらついたり、ひどく傾いている場合は、取り壊して造り直すことが効果的ですが、基礎コンクリート不足によるぐらつきは、コンクリートを打ちたす等の補強で、ある程度は倒壊を防げます。

これから、新しく造る時は、ブロックべいや大谷石べい、レンガべいに比べ、生垣やフェンスが安全なへいといえます。

また、やむを得ずブロックべいを造られる場合は、業者や区建築部にあらかじめ相談し、危険のない安全なへいにしてください。

火の始末をお忘れなく

大地震にともなって発生する火災も恐ろしいものです。

揺れが終ったら、すぐにガスの元栓をしめるとか、電気器具のコードを抜くなど、普段からとっさの行動が行なえるよう心がけましょう。

また未結成の町会・自治会では、一日も早く防災市民組織を結成し、災害からあなたの町を守るようお願いします。

皆さんの町には、もう防災市民組織ができましたか。

また、消火器はどこに備えてあるか、そして家族全員が操作できるようにしておくことも大切なことです。

消火のときは、落着いてよく火元を確認し、消火につとめてください。

消火器格納箱の一斉取り替え

区では、地震や一般の火災の初期消火に役だつように、昭和四十六年から消火器を町会・自治会に一斉に配備しました。

最近では、この消火器が初期消火に役立てられる例が多くなっています。

しかし、消火器を格納する箱で腐食等で壊れるものも多くなり、管理上支障をきたすものができました。

そこで、このたび格納箱を町会・自治会のご協力を得て一斉に新しい箱と取りかえることになりました。

区民の皆さんも、大地震に備えて「自分の町の消火器はどこにあるか」また「消火器の使用方法」などを再確認して、火災のときにすぐ使用できるようお心がけください。

問い合わせは、防災課へ。

あなたの町にも防災市民組織を

もし今、大地震が発生した場合、足立区では木造家屋の倒壊、道路の損壊、さらに、断水、火災などの第二次災害が重複して発生することが予想されます。

区、警察、消防等の防災機関の総力をあげての救護活動も、より迅速な対応が困難になることも考えられます。

このような災害に備え区では年次計画をたて、消火器の配備、三角バケツの配付、貯水槽の設置等、独自の震災対策を実施してきました。

しかし、このような施策も区民の皆さん一人一人の協力がなければ、大きな効果を期待することはできません。

被害を最小限にするためにも、地域ぐるみの防災活動がなによりも必要となります。

そこで区では、昭和五十年度から区民の皆さんに、町会・自治会を母体とした防災市民組織の結成をお願いし、現在二百二十一の組織が皆さんの協力で結成されています。

災害時の活動は

地震災害時の防災市民組織の活動には、▽出火防止・初期消火 ▽情報収集・伝達・広報 ▽救出救護 ▽避難誘導・混乱防止などがあります。

現在、結成済みの組織では、平常時から防災知識の普及・高揚に努め、また、初期消火や避難誘導等の訓練を自主的に行なうなど大地震に備えて積極的な活動を行なっています。

今年も伊豆大島近海沖地震、宮城県沖地震と連続して発生し、大きな被害をもたらしています。加えて、南関東地方の地震の「六十九年周期説」では、今年から危険期に入るため、大地震発生の恐れも高まってきています。

大きな災害から「あなた」を「あなたの町」を守るために、防災市民組織を区内全ての町会・自治会で、至急結成されることが望まれます。

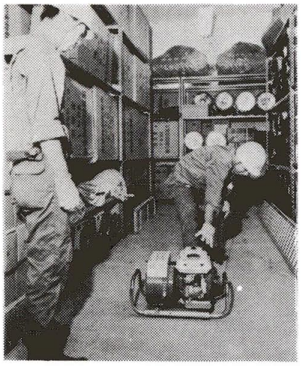
災害に備え五番目の舎人備蓄倉庫が完成しました

このほど広域避難場所（舎人町付近）近くの、東京団地倉庫内に舎人備蓄倉庫（入谷町三二二〇番地）が完成しました。

区では、大地震など災害時に備えて非常食、日用品、医療品等の災害救助用物品を備蓄する保管場所の建設を進めていますが、中央本町（中央本町一一七―一）、花畑（花畑土地区画整理組合施行地区内）、鹿浜（鹿浜二―二四―三）、大谷田（大谷田一―一）について、五番目の備蓄倉庫になります。

この倉庫は、東京団地倉庫の一階にあり、占有面積は四三〇・一平方メートル、鉄筋コンクリート耐震・耐火設計構造になっています。

また、舎人避難場所の西側に隣接し、災害時には即座に対応することができます。



災害に備え、まず点検

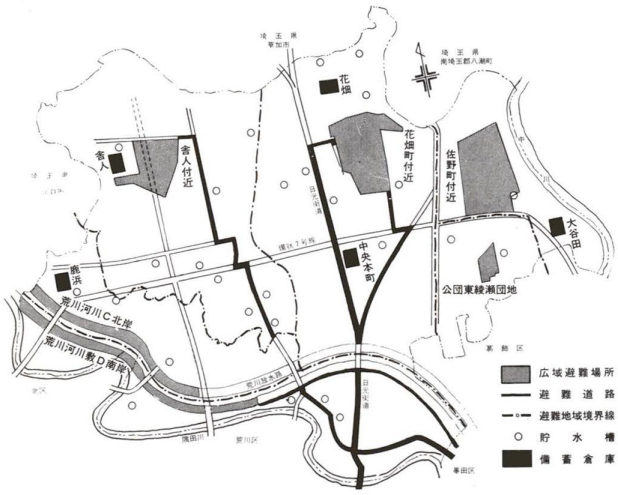
この倉庫には、すでに乾パン（五万一千食）、毛布（九千九百枚）、ビニールゴザ（一万一千枚）、その他救急物資が備蓄されています。

助成金を交付

区では、防災市民組織が結成されると、その年度には防災物品を支給します。

また、翌年度からは活動の推進・充実を図るための助成金を交付します。

足立区避難場所概況図



幼稚園の保育料減免されます

足立区内に住み、公立幼稚園ならびに認可されている幼稚園に、六月一日現在、四歳児・五歳児を通園させ、下表に該当するご家庭は、保育料が減免されます。

四歳児：昭和四十八年四月二日～四十九年四月一日生

五歳児：昭和四十七年四月二日～四十八年四月一日生

これは経済的負担を減らし、幼稚園への就園を奨励するために設けられた制度で、手続きは次のとおりです。

申請手続　申込用紙は、各幼稚園に備えてあります。必要事項を記入のうえ、昭和五十三年度の区民税課税証明書等を添えて、九月二十日（水）までに、各幼稚園長へ提出してください。

問合せ先　教育委員会幼児教育担当

対象世帯		減免される限度額 私立幼稚園	減免される限度額 区立幼稚園
ア	生計保護世帯および区民税非課税世帯	70,000円	円
イ	区民税所得割非課税世帯	55,000	20,000
ウ	区民税所得割額5,000円以下	30,000	13,333
エ	区民税所得割額10,000円以下	25,000	5,000
オ	区民税所得割額53,000円以下		

飛入り歓迎　区民大運動会

数多くの種目を用意して、ご家族ぐるみの参加をお待ちしています。

日時　十月十日（体育の日）午前九時～午後三時三十分

※雨天の時は、十五日（日）

場所　区営千住新橋グランド

※駐車場はありません。車でのご来場はご遠慮ください。

申込・問合せ先　体育課

サークル活動に講師を派遣します

青年サークルが行なう自主的な学習会、講演会に講師を派遣します。

対象　区内の青年サークル

決定方法　書類審査で決定

助成　一団体につき講師一名（八千円以内）（申込多数のときは抽せん）

申込・問合せ先　所定の申込書に記入し、青少年係へ。

もうお済みですか福祉年金の定時届

福祉年金を受給し、定時届のお済みでない方は、最寄りの出張所か区役所年金課に、福祉年金証書・印かん・定時届案内ハガキを持って届出をしてください。

この届出をしないと、年金が受けられなくなりますのでご注意ください。

問合せ先　国民年金課給付係

区長移動応接室

貴重なご意見をいただきました

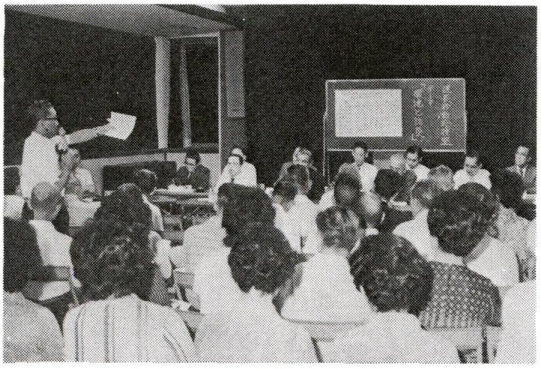
区では、皆さんの声を区政に反映する手段のひとつとして、直接区長とひざを交えてご意見を伺う区長移動応接室を、昨年に続き開きました。テーマは一番身近な環境と防災を取りあげました。いずれの会場でも、多数の方が参加され、熱心に意見の交換が行なわれました。

区政は皆さんの日常生活に深く結びついています。区の仕事がどのように行なわれるかは、すぐ皆さんの生活にかかわってくるわけです。

区では皆さんの〝生の声〟をお聞きし、心の通った区政を実現するために、区長移動応接室を毎年実施しています。

今年は、七月十日の千住本町老人館をはじめとし、二十四日の鹿浜出張所まで、延八回、区長、助役と主題に直接関係のある部課長、オブザーバーとして区議会議員が出席して開かれました。

各会場とも、はじめに区長が今年度の財政状況と施策の概要を説明し、その後で「環境と防災」について、皆さんからご意見を伺いました。では、次にご意見の一部をご紹介しましょう。



熱心な意見の交換が（青年館）

区の基本的な対策は

▼防災について、区の基本的な考えを聞かせてほしい。

〈答〉区としては、まづ、安全な町づくりをめざして、二次災害としての火災の発生を防止するため、初期消火対策として消火器の街頭配備、三角バケツの配付、地下貯水槽の設置を始め、災害備蓄倉庫の建設、応急対策用救助物資の保管、防災機関への無線機の配備などの施策のほか、災害に強い人づくりをめざして防災訓練の実施や、防災市民組織の育成に努めています。

食糧・飲料水の確保は

▼災害発生時には、指定された広域避難場所へ行くが、食糧、飲料水はどうなっていますか。

〈答〉備蓄倉庫を広域避難場所の近くに設置しています。

この中には、乾パン約二十八万食、毛布約二万六千枚、その他水、薬品等も若干備蓄してあります。

なお、飲料水については、小右衛門給水所からの取水のほか、貯水槽などの水をろ過して飲料水にするための、ろ過機を用意しています。

放置自転車の対処は

▼西新井大師駅前の自転車置場が放置自転車で山積みになっていますが、どのように対処するのか。

〈答〉この問題については、地元町会のご協力を得て、利用者にチラシなどを配っています。その後、放置自転車に警告札をつけ、それでも放置している場合は、一定の場所に撤去します。

このようにこれらの自転車については、三週間おいて警察、都区、東武鉄道町会・自治会、スーパー、総持寺（西新井大師）など関係各機関のご協力を得ながら通知、引き渡し、または処分します。

ご意見は有効に

各会場でお伺いしたご意見で処理できるものはすでに実施、またいろいろの事情ですぐ実施できないご意見は、今後の区政に反映していくよう努力します。区長移動応接室についてさらにご協力をお願いします。

花いっぱいコンクール

参加団体を募集中

紅や黄、白と色とりどりに咲く花は、生活に潤いと潤おいを与えてくれます。

そこで、区と足立区新生活運動推進委員会では、町会や学校、職場など、団体の草花を中心とした花壇を対象に、秋の花いっぱいコンクールを開催することにしました。

これは、自から身のまわりを見なおし、改善して住みよい町づくりをしていこうとする「新生活運動」の一環として、花壇づくりを通じて、地域の美化とお互いに協力する明るい人間関係づくりを目的とした、花いっぱい運動です。

美しく色とりどりに咲きほこる花壇は、丹誠こめて造りあげていく喜びばかりでなく、みんなで協力して造りあげる喜び、さらに見る人々の心を和らげる効果もあります。

一度、皆さんで協力して造りあげた花壇を、コンクールへ応募してみてはいかがですか。

審査は、十月上旬の予定です。

また審査基準は花壇の美しさ、日常の手入れ、花壇づくりの努力や工夫などです。入賞団体は、十一月開催予定の「環境づくり区民大会」で表彰します。

申込・問合せ先 生活環境係

みんなで作ろう緑の町を

緑化相談

町に緑を増やし、皆さんが生活のなかで緑に親しんでいただこうと、苗木の無料配布と緑化相談を行ないます。ひとりひとりが大切に育て、緑の町づくりにご協力ください。

樹木は、手入れしだいで育ちかたが違ってきます。

皆さんが木を植え育てるうえで、どのようなことに注意したらよいか。また病虫害から樹木を守るにはどうしたらよいかなどの緑化相談を配布会場で行ないます。ぜひご利用ください。

申込・問合せ先 緑化係

苗木配布

配布対象 区内に居住の世帯

申込方法 往復ハガキで、記入例によりお申込みください。一世帯一枚（一本）に限ります。申込多数の時は、抽せんで決定させていただきます。

申込締切 九月三十日（土）までに緑化係へ着いたもの

苗木の種類・配布本数

桜（一・五㍍）…四千本　みかん（一㍍）…四千本　あせび（〇・四㍍）…三千本　くちなし（〇・五㍍）…二千本　あじさい（〇・六㍍）…二千本

配布日時・場所 下表のとおりですので、ご都合のよい場所をお選びください。配布時間は、午前と午後に分かれ、それぞれ場所が違いますのでご注意ください。

はがきの記入例

（往信一表）

郵便往復はがき　1 2 3 -□□

足立区千住一―五〇
足立区役所
環境課緑化係

（なにも書かないでください。）

（返信一表）

郵便往復はがき　□□□ -□□

〇希望する樹種名
〇希望する受取場所
〇あなたの住所
氏　名

（往信一表）

あなたの住所
氏　名

（返信一表）

配布場所一覧表

月日	曜日	時間	配布場所
10月17日	火	午前10時～11時30分	竹の塚第六号公園 佐野母子寮
		午後2時～3時30分	東部区民福祉センター 大谷田南公園
10月18日	水	午前10時～11時30分	花畑区民センター 第十四出張所
		午後2時～3時30分	興野公園 南栗原出張所
10月19日	木	午前10時～11時30分	東椿公園 諏訪木西公園
		午後2時～3時30分	区役所第二庁舎 新田児童館・老人館
10月20日	金	午前10時～11時30分	南宮城公園 千住中居町公園

同和問題の理解のために

差別を解消するためにどのような運動があったでしょうか(3)

明治政府の政治は、薩長専制の政治であり、その政策は富国強兵、殖産興業が中心でした。そこで多くの人たちは、こうした政治に反対し、「憲法を制定せよ」、「国会を開設せよ」などといった要求をすすめていく運動をおこしました。これが自由民権運動で、人間の自由と権利を求める運動でした。

この人権を求める運動は、部落解放のねがいと結びつき、各地の部落からこの運動に参加する人がでてきました。神奈川・兵庫・大阪・奈良・岡山・福岡などで民権運動と解放へのねがいを結んだ活動が行なわれました。

民権運動によって、国会開設等の要求はいちおういれられましたが、政府の強い弾圧によって運動はくずされてしまいました。しかし、部落の人びとの自覚した解放への動きは各地でおこってきました。

明治三十五年には、岡山県の三好伊平次らによって「備作平民会」がつくられ、その翌年には、奈良・大阪等に、同和地区の人たちによる自らの力で解放しようとする団体が生れてきました。

明治三十六年六月には、大阪・京都・兵庫・奈良・和歌山・岡山など二府四県の有志が集まって全国的な運動組織である「大日本同胞融和会」をつくりました。この会は、備作平民会とならんで、自主的かつ組織的な解放運動のさきがけとなりました。しかしこれらの運動の指導者は、差別の原因が部落の人びとのことばづかいや服装、あるいは生活習慣などにあると考え、それをなおすことによって融和していこうとしたのでした。部落差別を生み出している根本的な問題にまで目を向け得ず、精神的な自覚と向上によって解放しようとしたため、完全解放へは到達できませんでした。政府もいくらかの改善事業を行ないましたが。恩恵的、同情的なものでした。

◎同和問題に関する問い合わせは、同和対策担当へ。

あなたの年金は大丈夫ですか

特例納付制度が実施され、保険料は昭和五十年九月分前まで納められます。

未納入（ハガキで通知）、未加入の方からの問い合わせが増えています。そこで区では年金相談を下表により実施します。

当日は、都国民年金部の相談担当者が質問・相談に応じます。

特例納付は、皆さんにとって将来、年金の受給権を確保する最後のチャンスです。

この機会に、お気軽にご相談ください。

時間はいずれも、午前十時～午後三時三十分までです。

月日	実施場所
9月6日(水)	区役所2階ホール
9月11日(月)～12日(火)	教育センター
9月18日(月)	西部区民福祉センター・中部区民福祉センター
9月19日(火)	入谷老人館・西部区民福祉センター・中部区民福祉センター
9月20日(水)	入谷老人館
9月21日(水)～22日(金)	青年館・鹿浜出張所

西新井大師裏に自転車置場を開設

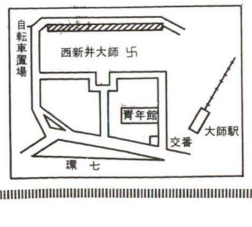
八月一日より、西新井大師裏に、仮設の無料自転車置場を設置しました。ご利用を。

収容台数 一八九台

面　積 一八九平方㍍

自転車置場の広さが限られています。近距離の方の利用はなるべくご遠慮ください。

駅前広場や道路上に自転車を置くと、放置とみなされ撤去・処分されます。また、自転車置場にも何日も放置しておくと、ほかの人の迷惑になります。ご注意ください。



母子寮入寮案内

区内には、区立・私立を含めて三か所の母子寮があります。

費用は収入によって負担がありますが、次のような母子が入寮できます。

《配偶者を亡くし、またはこれに準じた事情にあって、十八歳未満の子供を養育、住宅に困っている母子家庭》

母子寮では、寮母が生活上の問題・相談にも応じています。

くわしくは、最寄りの福祉事務所へおたずねください。

資金不足でお困りのときご利用を

住宅修繕資金

雨漏りがする、壁がぼろぼろ落ちるなど、古くなった住宅に住んでいて修繕（増改築は含まず）しようと思っているが、資金不足でお困りのとき、住宅修繕資金融資あっせんをご利用ください。

資格

▽現在住んでいる住宅の修繕である　▽区内に一年以上居住　▽申込時の年齢が満二十歳以上満六十五歳未満　▽連帯保証人を一名つけられる

融資の条件

▽融資額…二万八千円

▽利率…年八％（三％の利子補給をしますので、本人負担は五％）

▽償還方法…五年以内の元金均等割賦償還

※また、申込書のほかに、工事見積書、住民票、納税証明書等が必要です。

申込・問合せ先 区民係

行事・催し物

日	曜	行事・催し物
5	火	詩吟の会(千住センター10時～12時) 舞踊教室(いりや老人館10時～12時) 紙芝居(西保木間児童館3時～3時30分)
6	水	老人映画会(千住センター10時30分～12時/中部センター1時30分/小台老人館2時～3時 老人民謡教室(千住本町老人館1時30分)けん玉検定(西保木間児童館3時～4時) 30分)
7	木	法律相談(区民相談室1時～4時) 老人茶道教室(西部センター10時)
8	金	行政・税務相談(区民相談室1時～4時) いけ花展示(千住センター10時30分) 指圧マッサージ(西部センター9時30分/定員70名)
9	土	**豚肉安売りデー** 編み細工を作ろう(中部センター1時30～3時30分) おはなし会(東部センター2時) 体操ゲーム(本木東児童館2時30分)
⑩	日	**交通安全・地域美化デー** 卓球教室(栗原西児童館1時30分～3時/申込制) 老人詩吟教室(千住本町老人館1時30分)フォークソング指導(東部センター2時～3時)
11	月	**たばこは区内で買いましょう**
12	火	華道教室(いりや老人館10時～12時) 七宝焼(花畑センター1時/定員20名) 老人無料健康相談(西部センター1時30分/中部センター1時30分/千住センター 1時30分～3時)
13	水	敬老週間記念行事(いりや老人館10時～4時)音楽教室(いりや児童館2時～4時) こどもの アトリエ(本木東児童館2時30分/定員15名)芸能大会(花畑センター2時～4時)
14	木	法律相談(区民相談室1時～4時) 俳句教室(東部センター9時～12時) 献血(第12出張所10時～3時)区民フォークダンスの夕べ(千寿第三小学校 6時30分～9時/上パキ持参)
15	金	人権身の上・税務相談(区民相談室1時～4時) 老人無料マッサージ(千住センター9時30分～4時) 敬老のど自慢大会(大谷田老人館10時～12時/中部センター 1時・2日より受付・先着40番)
16	土	老人舞踊教室(新田老人館10時～12時) 父母映画会(本木東児童館2時) 工作教室(大谷田児童館2時) 子供映画会(花畑センター2時30分)
⑰	日	**家庭の日(親子で対話を)**
18	月	ペーパーフラワー教室(千住センター10時～12時/申込12日より・定員20名)
19	火	文学教室(東部センター10時～12時)コンベック料理(花畑センター1時30分/定員24名) 紙芝居(西保木間児童館3時～3時30分)
20	水	**青少年健全育成の日** 法律相談(第二庁舎1時～4時)献血(竹の塚駅東口10時～3時) **青果物安売りデー** 講演会(小台老人館2時～3時/おとしより対象)
21	木	法律相談(区民相談室1時～4時) 老人茶道教室(西部センター10時) 踊り教室(栗原西老人館1時～3時) ドレミファクラブ(本木東児童館3時20分)
22	金	**豚肉・水産物安売りデー** 老人民謡教室(新田老人館1時30分～3時30分) 税務相談(区民相談室1時～4時) かみしばい(大谷田児童館2時30分)
23	土	**足立区で買おう 食べよう 頼もう**
㉔	日	老人囲碁大会(新田老人館10時～3時30分/9/5～9/20受付・定員24名) フォークダンス(栗原西児童館10時30分)こども映画会(千住センター1時30分～2時30分)
25	月	**足立区特別交通安全日**
26	火	茶道教室(栗原西老人館10時～12時) 老人民謡教室(西部センター1時30分)
27	水	詩吟教室発表会(大谷田老人館11時30分)フォークダンス(栗原西児童館3時～4時) 卓球教室(西保木間児童館3時～4時/小学4年以上)
28	木	法律相談(区民相談室1時～4時)老人踊り教室(千住本町老人館10時/栗原西老人館1時 区民フォークダンスの夕べ(千寿第三小学校6時30分～9時/上パキ持参) ～3時)
29	金	税務相談(区民相談室1時～4時)
30	土	献血(北千住駅西口10時～3時) 民謡・民踊教室(大谷田老人館11時) おおやた祭(大谷田児童館2時30分/10/1は1時30分)
①	日	老人カルタ会(新田老人館10時～12時) センター運動会(東部センター1時30分)
2	月	**区民カレンダー**
3	火	**9月5日～10月4日**
4	水	**カッパのバッジ発売中**(広報課・第二庁舎へどうぞ)

保健衛生

お気軽においでください

成人病相談室・母親学級等

成人病相談室

脳卒中、心臓病は死亡順位の上位を占めています。これらの病気は普段からの健康管理、食事、栄養に注意することによって予防することができます。

保健所では、専門医、保健婦、栄養士による成人病の検診と相談を行なっています。この機会にぜひお受けください。

実施日時 毎週金曜日、午後一時三十分～三時

検診内容(費用) ▼循環器コース(三千六十円) ▼糖尿病コース(五百九十円) ▼肝臓病コース(二千六百二十円) ▼腎臓コース(千百九十円) ▼全コース(四千七百六十円)

申込・問合せ先 電話で、千住保健所業務係(☎八八八―四二七七)へ。

母親学級

足立保健所では、働いている妊婦さんを対象に、土曜日の午後に二日制の母親学級(土曜学級)を行ないます。また、四日制の出張母親学級を火曜日の午後に青年館(西新井大師前)で行ないます。受講をご希望の方は、次の要領でお申込みください。

(土曜学級)

日時 九月九日(土)・十六日(土)午後一時～四時

場所 足立保健所二階講堂

(出張母親学級)

日時 九月十二日・十九日・二十六日・十月三日(火)午後一時三十分～四時

申込方法 いずれも電話でお申込みください。

申込・問合せ先 足立保健所予防課業務第二係(足立区伊興町前沼一二五七の六☎八五五―四一五一)

働いている妊婦さんのための母親学級

仕事をお持ちの妊婦さんのために、一日で終了する母親学級を次のとおり行ないます。ご希望の方はどうぞお申込みください。

日時 九月九日(土)午後一時～四時

場所 千住保健所講堂

定員 二十五名(費用無料)

内容 ○妊娠中の生理・衛生・栄養 ○お産のあとの健康 ○新生児の扱い方 ○赤ちゃんの育て方 ○質疑応答

申込方法 九月八日(金)までに電話で次のところへ

申込・問合せ先 千住保健所業務係(☎八八―四二七七)

育児相談と肥満者講習会

■**育児相談**

日時 九月六日・十三日(水)午前九時～十時三十分

内容 育児と栄養指導

持参するもの 母子健康手帳、おむつ

■**肥満者講習会**

日時 九月二十日(水)午後一時三十分～三時三十分

内容 「バランス食でやせよう」―調理実演その他

申込方法 電話で直接申込む

申込・問い合わせ先 いずれも江北保健相談所(☎八九六―四〇〇四)へ。

心身障害の方へ 福祉事業あんない

福祉手当(国制度)を支給します

在宅の重度心身障害者の方が日常生活をすごされるうえで、重度の障害のために生ずる特別の負担の一助として、福祉手当(国制度)が支給されています。

該当する方で、まだ申請手続きをされていない方は、次の要領で申請してください。

該当する方

▽障害の程度が左表に定める程度の方で、日常生活で常時介護を必要とする方(障害の程度は、おおむね身障手帳一級・二級の一部の方、愛の手帳一度・二度の一部の方、および同程度以上の方)

▽日本国民で足立区に住所のある方(ただし、施設入所者は除く)

▽その他、所得制限・公的年金等の受給制限があります。(制限などについてくわしくは担当係へどうぞ)

申請に必要なもの

▽世帯全員の住民票の写し

▽身体障害者手帳・愛の手帳または診断書(窓口にある所定の用紙)

▽障害者本人名義の預金通帳(郵便局は除く)

障害の程度

一　両眼の視力の和が〇・〇二以下のもの
二　両耳の聴力が補聴器を用いても音声を識別することができない程度のもの
三　両上肢(し)の機能に著しい障害を有するもの
四　両上肢(し)のすべての指を欠くもの
五　両下肢(し)の用を全く廃したもの
六　両大腿(たい)を三分の二以上失ったもの
七　体幹の機能に座っていることができない程度の障害を有するもの
八　前各号に掲げるもののほか、身体の機能の障害又は長期にわたる安静を必要とする病状が前各号と同程度以上と認められる状態であって、日常生活の用を弁ずることを能ならしめる程度のもの
九　精神の障害であって、前各号と同程度以上と認められる程度のもの
十　身体の機能の障害若しくは病状又は精神の障害が重複する場合であって、その状態が前各号と同程度以上と認められる程度のもの

家事援助者を派遣します

心身障害者のいるご家庭に、区内の家政婦紹介所から家事援助者を派遣して、身の回りのお世話などをします。

対象となる世帯

身体障害者手帳一・二級、愛の手帳一～三度、脳性マヒ、進行性筋萎縮症およびこれらと同程度以上の障害があり、日常生活上の介護が必要である方のいるご家庭で、介護者の一時的疾病等により、日常生活が著しく妨げられる世帯。

ただし、福祉事務所から家庭奉仕員が派遣されている世帯は除きます。

サービスの内容

食事・洗濯・掃除・身の回りのお世話など

申請に必要なもの

印かん・身障手帳または愛の手帳・診断書など

申請・問合せ先 援護係

福祉電話をご利用ください

重度心身障害者のいるご家庭に電話をお貸しします。

資格要件 日常生活に電話が必要で、次のすべてに該当する世帯

▼区内に住所があること ▼障害者が現に在宅していること ▼障害程度が身体障害者手帳一級、または愛の手帳一度の方、またはこれに準ずる重度の障害を有する方、および障害者手帳二級の一部(下肢・体幹・心臓・腎臓・呼吸器の障害)で外出が困難な方 ▼生活保護法の生活扶助を受けているか、住民税均等割以下の世帯

申請に必要なもの

▼世帯全員の住民票の写し ▼身体障害者手帳・愛の手帳、または診断書 ▼印かん

申込・問合せ先 援護係

「おさらい教室」の生徒募集《高齢者事業団》

対象 小学校一年～三年生

定員 各学年十名

指導科目 国語、算数

期日 十月から

実施回数 毎週二回(水曜日・金曜日)

実施時間 午後一時三十分～四時三十分(各学年一時間)

会場 千住センター会議室(千住元町三四―一)

指導者 高齢者事業団(教育指導班)

費用 月額二千五百円～三千五百円

申込受付 九月五日から(定員になり次第締切り)

申込・問合先 高齢者事業団事務局(千住五―六八☎八七〇―六二二二)

テーブルマナー講習会

日時 九月十九日(火)午後六時～八時三十分

定員 六十名(費用四千円)

申込受付 九月五日から

申込・問合先 東部センター(☎六〇五―七一〇一)

第31回区民体育大会開催要項

種目	期日	会場	申込方法	申込先	申込締切日	参加費
陸上	10月1日	平野運動場	申込用紙に個票に記入して	千住旭町38―1(16中)樋口富次 888―6436	9月19日	一般 500円 中学 300円 リレー 300円
卓球	10月15日	足立区体育館	郵送で	西伊興町8―42 庄司徳之助 853―2038	10月9日	一般 800円 中学 400円
バドミントン	10月8日	〃	直接又は郵送で	千住3―5 ツバメヤスポーツ店 888―8331	9月24日	一人 300円
剣道	10月22日	〃	郵送で	扇2―8―13 長洲忠男 890―6748	10月11日	無料
空手	10月29日	〃	直接	谷中3―4―5 米元 清 605―8425	9月30日	小・中学生 500円 高校・一般 1,000円
バレーボール	10月1日	区内小中学校体育館	郵送で	舎人2―2―6 加藤清次 897―6136	9月15日	1チーム 1,000円
クレー射撃	9月23日	ニッコー柳木総合射撃場	電話で	千住5―52 吉田 宏 887―7831	9月23日	〃 3,500円
釣魚	10月8日	常陸川・水門周辺	直接	釣連事務所又は釣連役員宅	9月30日	〃 3,000円

※くわしくは、教育委員会体育課へお問い合わせください。

掲示板

保留地を処分します

花畑町十七地区画整理組合では、保留地(宅地)を処分します。

入札日時 九月十三日(水)午前時～午後一時

区画 十四区画(七〇・五六～四三二・六七平方㍍)

現地案内日 九月九日・十日

入札場所・問合先 花畑町土地区画整理組合事務所(☎八五〇―一一二三)

区民ソフトボール大会

日時 十月八日(日)午前八時(雨天の場合は、二十二日)

場所 区営平野グランド

資格 区内在住、在勤の十八歳以上の男・女チーム

参加費 一チーム二千円

申込方法 往復ハガキにチーム名、代表者、電話番号を記入のうえ申し込むこと

申込締切 九月二十五日(月)

申込・問合先 足立区ソフトボール連盟事務局(古千谷五―四―六 佐々木☎八九七―〇七六〇)

自動車税の届をお忘れなく

住所不明の自動車税納税通知書が約九万通もありました。自動車をお持ちの方で、住所変更をされる場合は、とりあえず都税事務所へご連絡ください。また、相談コーナーもありますのでお気軽にどうぞ。

搬入申請手続きを都埋立処分場への産業廃棄物

都埋立処分場への産業廃棄物の搬入を希望される方の搬入申請を受付けています。ご希望の方はどうぞ。

搬入できる産業廃棄物 汚でい・燃えがら・ばいじん・鉱さい・コンクリート固型物・金属くず・ガラス・陶磁器くずなど

これから電話を設置される方へ

「電話が頭金五千円、残金長期月賦でつく」などといって、高い利息や法外な手数料をとっている電話詐欺業者がいます。電話の取り付けの手続きを業者にまかせる時は、信用ある業者に頼まないと、思わぬ損をすることがあります。

電話に関するご相談は、電話局の営業窓口へどうぞ。

アイデア貯金箱コンクール

応募資格 小中学生

作品内容 新しく楽しいアイデアが生かされていて、美しく使いやすいもの。材料は自由。大きさは一辺の長さ二十五㌢以内のもの

応募方法 学校を通じて最寄りの郵便局へ提出(適宜な用紙に学校名、学年、氏名を明記して作品に添付ください)

応募締切 九月十四日(木)

問合せ先 お近くの郵便局へ

行方不明の人をさがす相談所

開設期間 九月一日～三十日 午前八時三十分～午後五時(日曜・祝日も開設します)

場所・問合先 警視庁鑑識課(☎五八一―四三二一内線四五二一)

▽**浅草出張相談所**

開設期間 九月一日～十日午前八時三十分～午後五時(日曜日も開設します)

場所・問合先 浅草警察署観音前派出所(浅草寺境内)(☎八七四―五一六一)

処理料金 一㌔当り…汚でい九円、その他六円

提出書類 搬入申請書(都清掃局産業廃棄物指導課にあります)、住民票(個人)、登記簿謄本(法人)、性状分析証明書、運搬車の自動車検査証の写し

申請場所・問合先 都清掃局産業廃棄物指導課事業係(☎二一二―五一一一内線三六三二〇)